

平成23年度公表基準に該当する医療事故の状況

本機構の宮城県立病院で発生した医療事故は下記のとおりです。

平成25年1月11日

理事長 菅村 和夫

1 公表基準に対する医療事故件数

レベル	循環器・呼吸器病センター	精神医療センター	がんセンター
5	1	0	0
4	0	0	0
3	0	0	0

2 事故の概要及び対策

循環器・呼吸器病センター		
レベル	概要	対策
5	<p><b>事故の要約</b>  <b>《 PCPS (心肺補助装置) の電源プラグが抜けたことによる患者死亡事例》</b>                      始業前目視点検では PCPS に異常は認めなかった。しばらくして弱い音に気づき音源を調査したが微弱な音であったため音源の同定はできなかった。約1時間後 PCPS が突然駆動停止した。その直後に PCPS の電源プラグがコンセントから抜けていることに気づき、同時に電源プラグをコンセントに差し込んだがすぐには駆動しなかった。自力での循環維持困難な状態にあった患者に対し、直ちに体外的心臓マッサージ等の心蘇生を開始したが回復せず死亡した。</p>	<p>① ICU コンセントをロック式に変更。                      ② ICU における日常点検マニュアルを「目視確認」から「触手確認」に変更。                      ③ 使用前点検として生命維持装置の警報音を最大音量に設定することに変更。                      ④ 生命維持装置取扱い研修を年2回の必須研修に変更。                      ⑤ PCPS が使用されている日で ME が不在となる場合には ME から担当医師、担当看護師への操作レクチャーを連日行う事に変更。                      ⑥ 簡易操作マニュアルの見直し配備。                      ⑦ PCPS 操作画面上の警報の視認性の悪さに対してメーカーに改善対策要望。</p>

様式4

地方独立行政法人宮城県立病院機構

平成23年度医療事故・インシデント件数

レベル	総件数	循環器・呼吸器病 センター	精神医療センター	がんセンター
5	4	1	3	0
4	2	0	2	0
3	82	4	53	25
2	257	5	154	98
1	1,091	217	412	462
0	270	113	84	73

\*今年度の概要等を公表すべき医療過誤による事故は1件でした。